

ここが聞きたい
一般質問

方々ですが、「後藤寿庵」はこの地の生活基盤の基礎を築いた人です。この地の人々は勿論、「三偉人」もその恩恵に浴していると思います。「後藤寿庵」の扱いをもう少し高めるべきと考えますが伺います。



後藤寿庵らの功績を称える石碑（胆沢区徳水園）

教育委員長 「偉人」という言葉を、地元の人たちが話されることは、身内を誉めることと同じにはしないか、と議論されたことがあります。また合併後、「先人の顕彰」として、各区からも多くの人物が上げられており、それらの先人も含めて検証されるべきものと考えます。

質問 奥州市の「マラソン大会」という1つの競技が1か月以内に

「3つの大会」で、やや同じ内容のマラソン競技があることに、素朴な疑問を感じています。「奥州市」となって4年目になりますが、「各区のマラソン大会」の統合の話し合いがなされた経緯はないのか伺います。

教育委員長 各区のマラソン大会は、それぞれ長い年月を経て地域に定着しており、各区の活性化に役立っているものと考えられます。そのため、統合には時間がかかると思います。

質問 統合するには、公認コースを定め、レベルの高い大会にすることが大切です。そのことにより、選手は勿論、子供たちや若い人たちに意欲を持たせることになると思います。



2009奥州えさし国際交流マラソン

思います。伺います。

教育委員長 将来は、そのように考えていかなければならないものと思います。

- 子育て総合相談窓口について
- 子育て総合支援センターについて



あべかよこ
阿部加代子

質問 「子育て総合相談窓口」が市役所の中に置かれております。事務手続きは出来ませんが、気軽に相談が行える環境ではありません。

いずみ保育園が改築された際、こちらに窓口を移し、発達の相談等を行いやすい体制にすべきと考えますが伺います。

市長 平成19年8月に「奥州市子育て支援センター」を設置し、併せて子育て総合相談窓口とし、11月には臨床心理技師を配置、平成20年4月には助産師、家庭相談員、婦人相談員等専門職を配置、事務手続きが1か所で完結出来ることから、現段階で移設は難しく検討が必要です。

質問 切れ目のない相談体制として教育委員会の方にも入っていたいただきたいと考えます。委員長の



市立いずみ保育園（水沢区）

考えを伺います。

教育委員長 教育委員会から現在、学びと心の指導員を派遣し、窓口の専門職の方々と連携し速やかにまた継続的に支援を行っているところです。

質問 「子育て総合支援センター」とはどのような施設を指されているのか伺います。

市長 子育て支援施設には、発達の遅れや障がいのある子どもへの助言、指導や相談への対応を行う発達支援センターを整備し、発達に関する相談の充実を図りたいと考えております。その他、いずみ保育園としての保育機能、子育て広場、幼児教室の4つの機能を持たせてまいります。